

レスリング

(令和6年度)

兼全国及四国高校県予選

日	時	6月 1日 (土)	8:00	計量
			9:00	監督・審判会議
			10:30	開会式 学校対抗戦試合
			13:00	個人対抗戦試合

会場 今治工業高等学校体育館
競技規定 国際レスリング連盟ルールによる。

競技方法 1 階級

ア 学校対抗戦 51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、125kg級の7階級とする。

(注) 51kg級の下限は45kgとし、125kg級は92kg以上なければならない。

イ 男子個人対抗戦 51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、92kg級、125kg級の8階級とする。ただし、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は92kg以上を超えていなければならない。

※例：60kg級に出場する選手は、55kgを超えていれば出場できる。

ウ 女子個人対抗戦 47kg級、50kg級、53kg級、57kg級、62kg級、68kg級、74kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級は68kgを超えていなければならない。

※例：53kg級に出場する選手は、50kgを超えていれば出場できる。

2 試合方法

学校対抗戦はリーグ戦により順位決定を行う。個人対抗戦は、トーナメント方式で試合を行う。

試合時間は3分-30秒-3分の2ピリオドとする。

3 学校対抗戦

出場者は申し込みを完了し、計量に合格した者に限る。

勝敗の決定は次の順序による。

ア 勝数の多いチーム

イ クラシフィケーションポイントの多いチーム

ウ フォールによる勝数の多いチーム

エ テクニカルスペリオリティによる勝数の多いチーム

オ 総獲得テクニカルポイントの多いチーム

カ 総失点テクニカルポイントの少ないチーム

キ 最終試合の勝利チーム

4 個人対抗戦

出場者は申し込みを完了し、計量を合格した者に限る。また原則として各級の正員が出場するものとする。

5 変 更

- (1) 学校対抗戦においては、申し込みを完了し、計量を合格した者であれば同一階級内で各試合ごとの交代は自由に行うことができる。
(ただし、1階級2名以内のエントリーとする。)
- (2) 個人対抗戦においては、正員、補員（申し込み後、正員に事故のある時の交代選手）交代は監督会議までに申し出ること。ただし、学校対抗戦で正員が負傷し、棄権した場合はこの限りではない。
- (3) 学校対抗戦・個人対抗戦ともに、申し込み後の階級変更は求めない。
- (4) 学校対抗戦の補員は4名までとする。

6 計 量

学校対抗戦、個人対抗戦とも当日の8：00～8：30とし、所定の場所で行う。

参加資格

1 令和6年度県高校総体要項参加資格による。

2 令和6年5月末までに（公財）日本レスリング協会への登録済のもの。

参加制限

学校対抗戦は1校より1チーム。1チームの人員は監督1名、コーチ1名、選手11名、マネージャー1名、合計14名とする。個人対抗戦の制限はしない。

表 彰

令和5年県高校総体要項規定による。

連絡事項

1 服 装

赤・青のシングレットに学校名を前面と後面に明記し、赤・青のシングレットは60%以上とし反対色は使用しない。また、汗ふきを用意する。

2 レスリング競技の開・閉会式は全チーム参加を原則とする。

3 出場チーム・選手は必ず当該校引率責任者（教員）によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。

4 選手は日本協会登録証（紙媒体）、身分証明書（写真添付）を持参し、計量時に提示すること。

5 大会参加に当たっては選手の健康管理に十分留意すること。参加者は健康保険証を持参すること。